

事業計画書

事業名	体操で集うコミュニケーション作り
場所	沼津市 原 地内
実施予定期間	平成29年1月10日 ~ 平成29年3月31日
日程	実施項目・作業項目
	<p>※ イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。</p> <p>スケジュール</p> <p>平成29年1月～ 改装工事実施 平成29年2月 改装工事完了 平成29年3月～ 供用開始</p> <p>施設の概要</p> <p>土曜・日曜以外を施設利用が可能な日としていきたい。 現在、自治会長として、月に1回ほど生き生きサロンの行事を行っているが、これに加えてミニサロンを週に1回の開催を検討している。 拠点は、2階建て自宅のうち1階部分の居間10畳、和室6畳を洋間1室(16畳)とし、これに並行して、玄関、廊下等のバリアフリー等のほか、隣室の台所を料理室として整備する。</p> <p>これらの場所以外にも空室・中庭を提供することは可能であるが、今後ニーズを把握したうえで整備に取り組んでいく予定である。 また、現在2階部分は、家族生活用として使用している。</p> <p>運営体制</p> <p>施設所有者である自分たちのほか、四葉会(6人)、地域住民(5人)などの支援者と協力して運営を行っていく。</p>
事業効果	<p>地域には、公会堂以外に人の集まる場所がないことから、地域住民が気楽に集える拠点とする。</p> <p>人が集まることにより、コミュニケーションの推進が図られ、地域の情報を共有し賑やかに楽しく過ごすことのできる地域を創出していく。</p> <p>利用人数 年間 900人以上</p> <p>体操関係 8人×週1回×50=400人 居場所サークル関係 10人×週1回×50週=500人</p>

<p>公益性</p>	<p>主に、原西町の高齢者を対象としているが、地域の小学校低学年の児童の集う場所、原駅前への利便性を生かし観光ボランティアの拠点としての活用など、幅広く地域の活性化に寄与することが可能である。</p>
<p>発展性</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 体操教室の開催により、近隣に居住する高齢者が、自分で外出して社会参画することができる状況を創出することができる。 2 多くの人が入り出すことにより、コミュニティが発展し、その人脈を生かし多様な相談にも対応することが可能となり、自立した地域への発展が見込まれる。
<p>地域性</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 自治会組織と連携した事業展開が可能（現自治会長） 2 地域の公園・神社・史跡（帯笑園）など、地域住民による地域資源の保全活動を行うとともに、これらの資源の周知を行っていく。
<p>必要性</p>	<p>各地域に整備されている地区センター・公会堂は、事前予約の必要性、使用目的など、気楽に立ちよって行く施設ではない。 これらの施設が持たない機能（地域の人たちが、気楽に立ち寄り、団欒を楽しむ場）を有する場所として、自宅を改装し、常に人が集う拠点の必要性は高いと考えている。</p>
<p>先導性</p>	<p>拠点の整備により、体操教室の参加者増加に伴い、地域コミュニティに参画する住民が増え、原駅前公園での朝のラジオ体操の常態化が図られる。 地域住民の出入りが活性化することにより、地域の留守家庭児童の引き取りや一時保育の場、緊急時の集合場所など、多様な活用が見込まれ、地域の住民で地域の問題に対応することのできる体制を整えることができる。</p>
<p>継続性</p>	<p>収益を生むための施設ではないことから、将来的には、地域住民が運営主体として参画していただくことにより、継続的な施設の活用を考えていく。 そのためには、体操教室をはじめとした事業を継続し、地域住民に喜ばれ継続して使用してもらえるような開かれた施設運営に努めていく。</p>